

TOTO 便器洗浄ユニット施工説明書 (ウォシュレット「アブリコット」専用)

●施工の前には、必ずこの説明書をよくお読みいただき、この説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

安全に関するご注意

安全上の警告：注意事項を必ず守ってください。

●表示と意味はつぎのようになっていきます。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例	絵表示の意味
	⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。

警告

浴室など湿気の多い場所には設置しない。
●火災や感電の原因になります。

水場使用禁止

取り付け前のご注意

1. この便器洗浄ユニットは、ウォシュレット「アブリコット」専用です。また、取り付けられる便器は「レステイカシリーズ」、「NEW CSシリーズ」及び「NEW CSRシリーズ」です。これ以外への便器には取り付けできません。

取付可能便器	レステイカシリーズ	NEW CSシリーズ	NEW CSRシリーズ
	CS90B・90・90BM・80B・80・80BP・80P・80BM・82BP・82P・90BH・90BHM・80BH・80BHM	C770B・770・770BP・770P・770BH・780A・780AB・781B・780B・780・780BP・780P・780BH・790B・790・790BH・CS791B	CS670B・670・670BP・670P・670BH・680B・680BP・680BH

2. 部品箱には「レステイカ」、 「NEW CS」及び「NEW CSR」の対応部品全てが同梱されています。施工の際には取り付け間違いないよう充分ご注意ください。

3. 接続用コードは、約1.2mです。この説明書にそって正しく配線を行ってください。

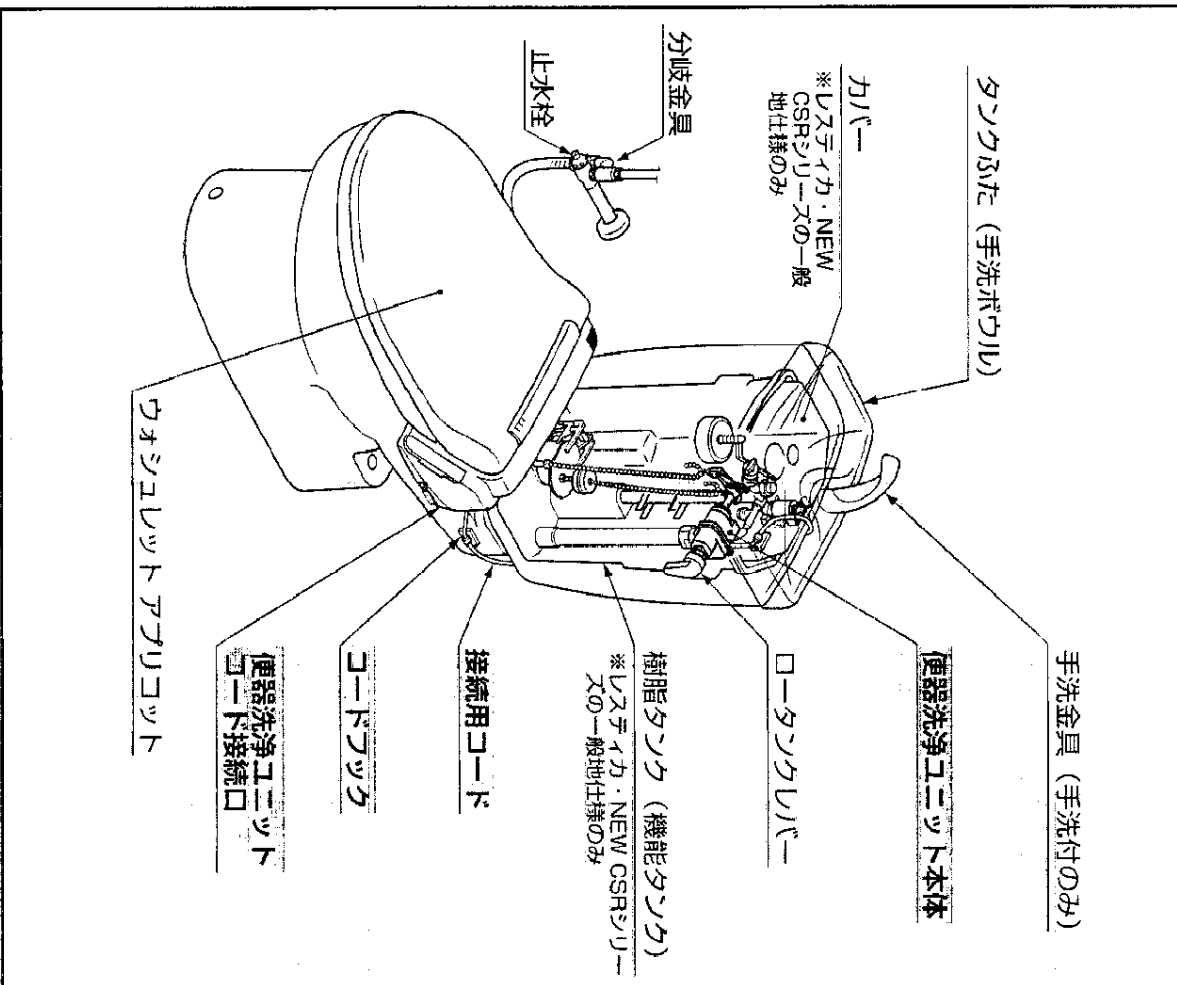
4. ウォシュレットへの接続は、便器洗浄ユニットの取り付け作業を全て終えてから行ってください。

部品の確認

共通部品	<p>便器洗浄ユニット本体 接続用コード (1.2m) ねじ ブラシ キャップ</p>	<p>施工説明書</p>
	<p>玉鎖用レバー (黒) コートフック (5個)</p>	<p>施工説明書</p>
	<p>玉鎖用レバー (黒) 玉鎖用レバー (ピンク)</p>	<p>施工説明書</p>
一般地仕様	<p>玉鎖用レバー (黒) クランプ (2個)</p>	<p>施工説明書</p>
寒冷地仕様	<p>玉鎖用レバー (黒) 玉鎖用レバー (ピンク)</p>	<p>施工説明書</p>
左給水	<p>ピン スプーサー</p>	<p>施工説明書</p>
右給水	<p>ピン スプーサー</p>	<p>施工説明書</p>

施工完成図

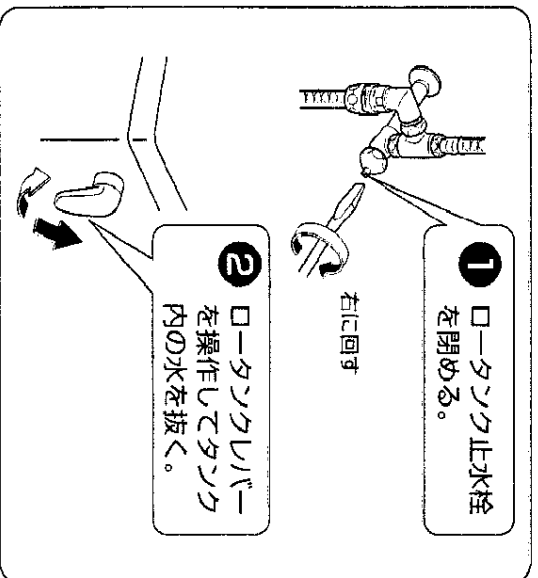
施工例：レステイカシリーズ 一般地仕様



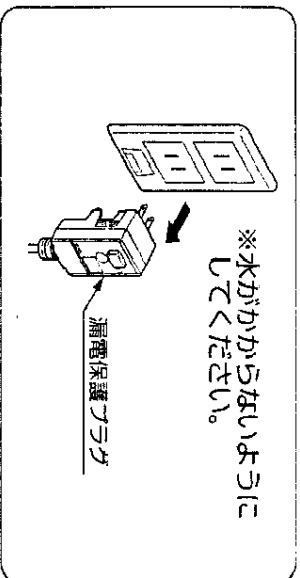
取付方法

既設ロータンクレバーの取りはずし（新設の場合は、5からの作業となります。）

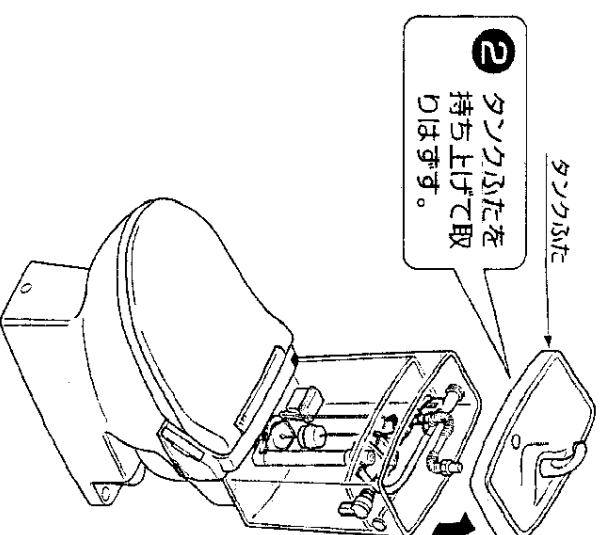
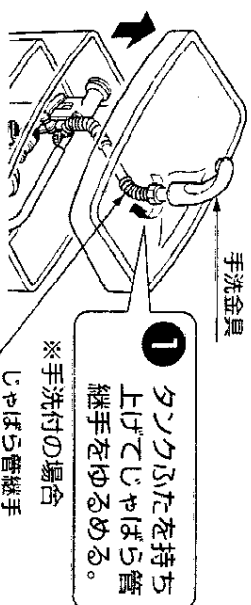
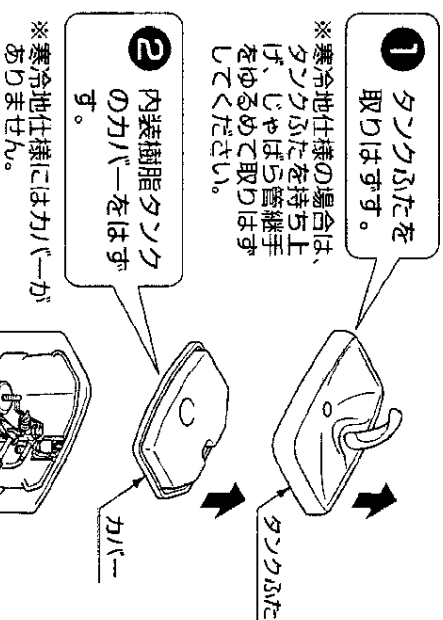
- 1 ロータンク内の水を抜く
- 2 タンクふたを取りはずす



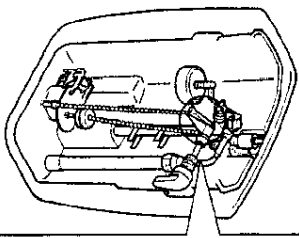
- 2 ウォシュレットの漏電保護プラグを抜く



<リステイカ・NEW CSRシリーズの場合> <NEW CSシリーズの場合>

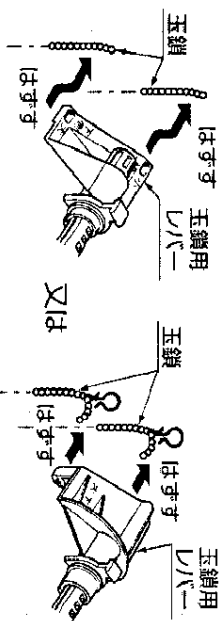


4 既設のロータンクレバーを取りはずす

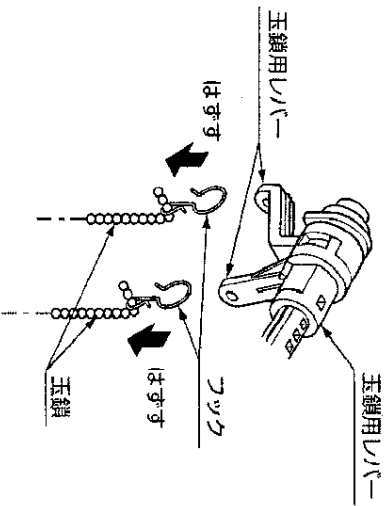


1 玉鎖用レバーについている玉鎖をはずす。

■レステイカ・NEW CSRシリーズ
(一般地仕様)の場合



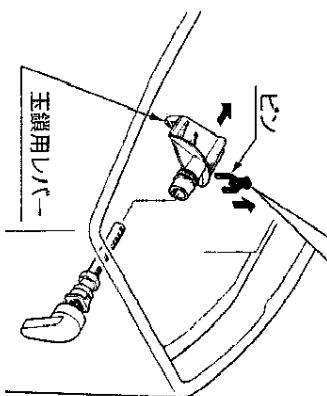
■レステイカ・NEW CSRシリーズ(寒冷地仕様)
及びNEW CSSシリーズの場合



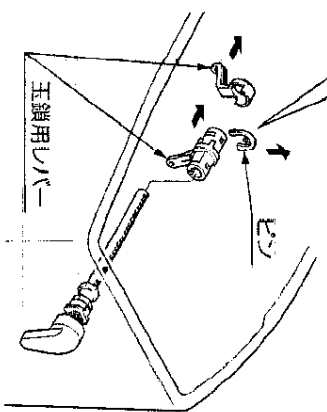
※玉鎖用レバーについている玉鎖を、フックごと
はずしてください。

■レステイカ・NEW CSRシリーズ
(一般地仕様)の場合

2 ピンを抜き、レバーをはずす。



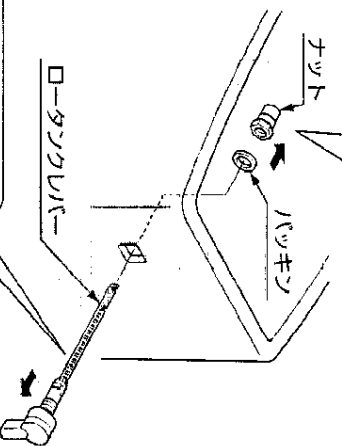
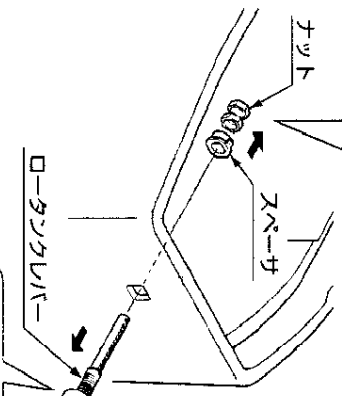
■レステイカ・NEW CSRシリーズ(寒冷地仕様)
及びNEW CSSシリーズの場合



■レステイカ・NEW CSRシリーズ
(一般地仕様・寒冷地仕様)

■NEW CSSシリーズ

3 ロータンクレバーを固定しているナット・スペーサ・パッキンをはずす。



4 ロータンクレバーをタンクから
はずす。

便器洗浄ユニットの取り付け

5 便器洗浄ユニット本体を取り付ける

※本体は水平に取り付けてください。

1 便器洗浄ユニット本体を、樹脂タンク内側よりロータンクレバー取り付け用の穴に差し込む。

※接続用コードはタンク外側に垂らしておいてください。
※図のように接続用コードが上になるように差し込んでください。

2 タンクの外側からナットを締めつけ固定する。

ご注意
※NEW CS (C770系) の一般地・寒冷地仕様、及びNEW CSR (C670系) の寒冷地仕様の場合はユニットを上下反対にして接続用コードが下になるように取り付けます。

6 ロータンクレバーを取り付ける

1 ロータンクレバーを本体接続部にはめ込む。

2 ロータンクレバーをねじで固定する。

※NEW CS・NEW CSRシリーズはステンレスカシメ用のロータンクレバーにかわります。

7 玉鎖用レバー及び玉鎖を取り付ける

※排水ノリフ大側、小側の玉鎖を間違わないように取り付けてください。

リステイカ・NEW CSR (C680・670系) シリーズ ←一般地仕様→

リード線が上になるように便器洗浄ユニット本体を取り付けます。

1 便器洗浄ユニット本体の先端に玉鎖用レバーをセットする。

2 ピンを差し込んで固定する。

※取りはずしたものとよく似ているので注意してください。(灰色のレバー)

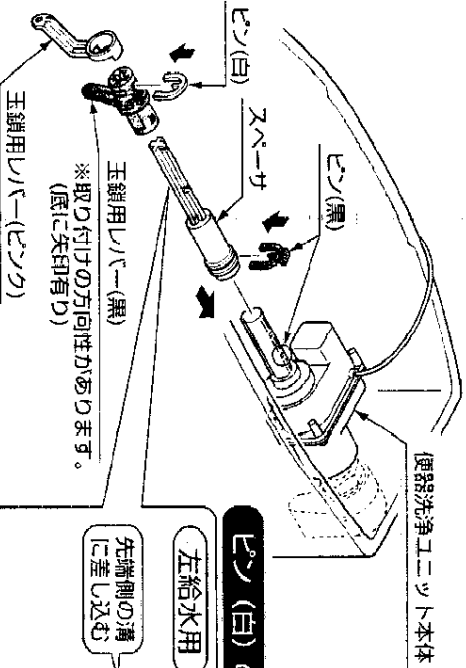
※ピンをセットしたあと玉鎖用レバーが抜けないことを確認してください。

ご注意

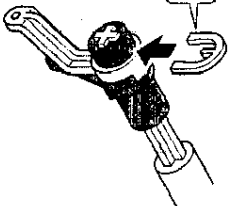
左給水・右給水用によって、玉鎖用レバー（ピンク）の取り付け順序・方向及び、ピンの差し込み位置が異なります。

**リステイカ・NEW CSR (C680系) シリーズ 〈寒冷地仕様〉
NEW CS (C790・780系) シリーズ 〈一般地・寒冷地仕様〉**

リード線が上になるように便器洗浄ユニット本体を取り付けます。

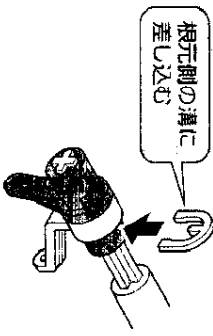


ピン(白)の差し込み位置

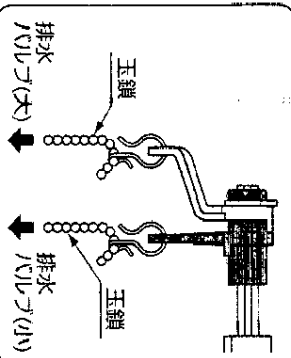


左給水用

右給水用



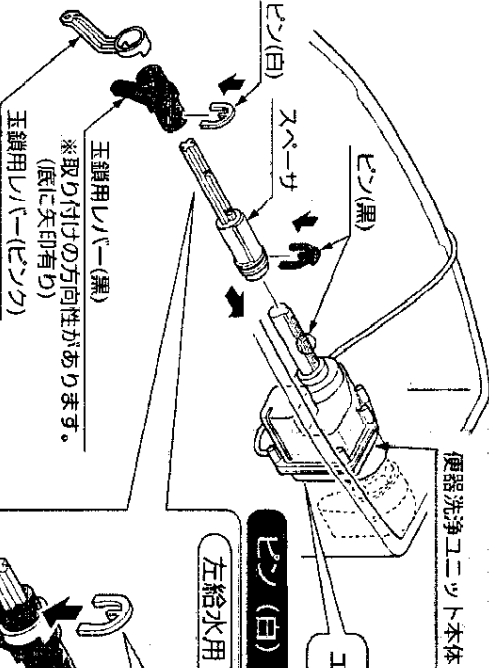
玉鎖との接続



※ピンをセットしたあと玉鎖用レバーが抜けないことを確認してください。

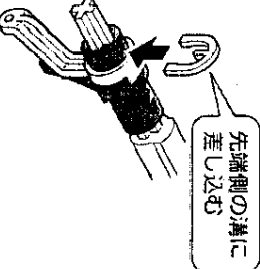
**NEW CSR (C670系) シリーズ 〈寒冷地仕様〉
NEW CS (C770系) シリーズ・CS430 〈一般地・寒冷地仕様〉**

リード線が下になるように便器洗浄ユニット本体を取り付けます。



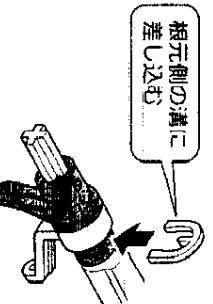
ユニットの向きに注意

ピン(白)の差し込み位置

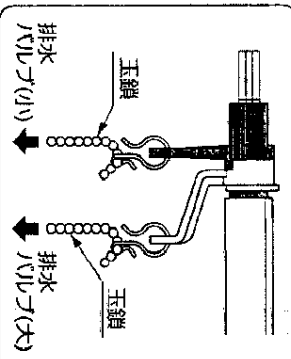


左給水用

右給水用



玉鎖との接続



※ピンをセットしたあと玉鎖用レバーが抜けないことを確認してください。

玉鎖を適切な長さで取り付ける

玉鎖の適切な長さ：排水バルブが閉まっている状態で少したるむ程度

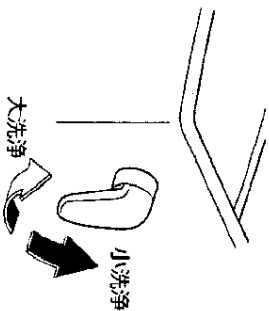
ご注意 玉鎖が交差しないようにしてください。
(玉鎖が交差すると止水不良の原因になります。)

●玉鎖の確認

ロータンクレバーを垂直に保持し、排水バルブが持ち上らない位置で玉鎖を引っかけてください。

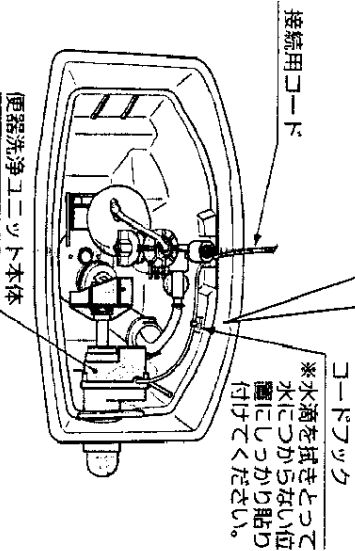
8 ローターレバーと排水バルブの動作を確認する

- ①ロータックレバーが「大」側、「小」側へ正常に作動すること。
- ②玉鎖用レバーがボールタック等には干渉しないこと。
- ③ロータックレバーを「大」側に回したときは、上下両方の排水バルブが開くこと。
- ④ロータックレバーを「小」側に回したときは、上側の排水バルブのみが開くこと。

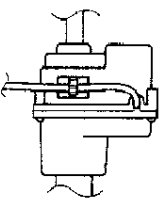


9 ローターレバーを戻す

- ① コードフックを貼り付け、コードを通す。

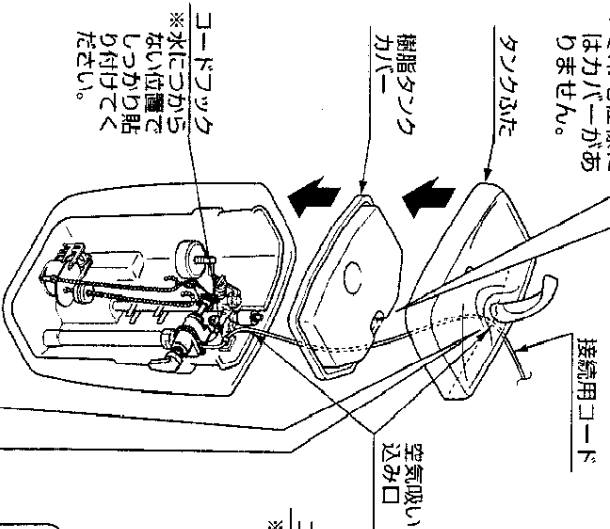


※NEW CS (C770系) 及び NEW CSR (C670系) は 便器洗浄ユニット本体の リード線側にもフックを貼り付けてください。



<リステイカ・NEW CSRシリーズの場合>

- ② 図のように樹脂タンクの空気吸い込み口に接続用コードが通るようにカバーをする。



コードフック ※水につからない位置でしっかりと貼り付けてください。

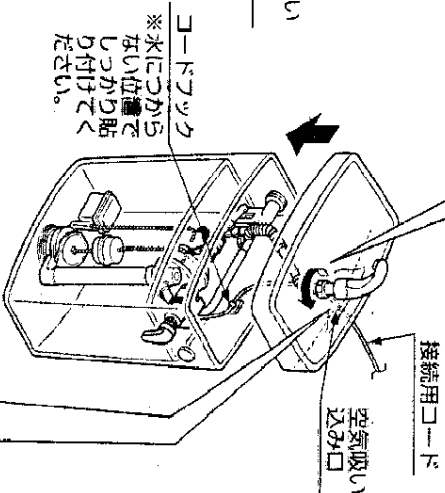
- ③ 接続用コードをつぶさないようにタンクふたを取り付ける。接続用コードが、タンクふたに切り欠いてある空気吸い込み口を通して、にかぶせてください。

※寒冷地仕様の場合は、じゃばら管継手を手洗釜具にねじ込んでから取り付けてください。(手洗い付の場合)

<NEW CS シリーズの場合>

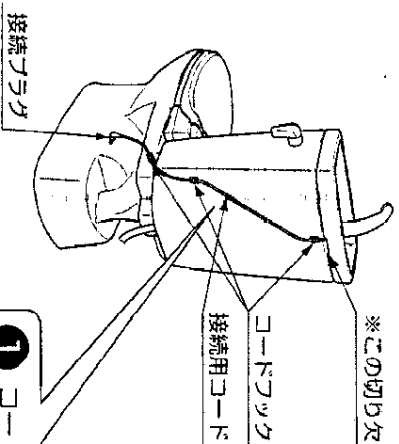
- ② じゃばら管継手を手洗釜具にねじ込む。

※手洗付の場合



- ③ 接続用コードをつぶさないようにタンクふたを取り付ける。接続用コードが、タンクふたに切り欠いてある空気吸い込み口を通して、にかぶせてください。

10 コードを接続する

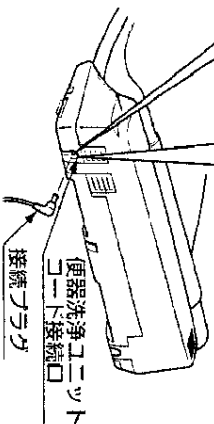


※この切り欠き部よりコードを出す。

- 1 コードフックを貼り付け、コードを固定する。
(接続用コードはロータンク(後側)に取り回してください。)

- 2 ウオシユレットの本体右側背面コーナー部にある便器洗浄ユニットコード接続口に接続フラグを差し込む。

※防水カバー(白色)に直接差し込んでください。
(防水カバー(白色)は取りはずさないでください。)
※接続フラグは根元まで確実に差し込んでください。



- ・接続フラグを無理に引っ張らないでください。
- ・接続フラグの先に水がかからないよう注意してください。

- 1 ロータンク側の止水栓を開ける

- 2 ウオシユレットの漏電保護フラグを差し込む

- 3 手動による便器洗浄を確認する

ロータンクレバーを手で操作して、便器洗浄が大・小洗浄とも正常に行われることを確認する。

〈正常に作動しない場合〉

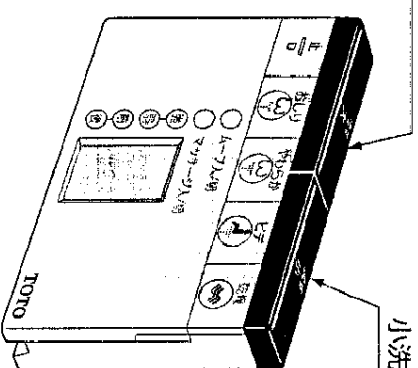
- レバーはちゃんと取り替えましたか?
- 玉鎖を大小間違えて取り付けていませんか?
- 玉鎖がたるみすぎていませんか?

- 4 リモコンによる便器洗浄を確認する

「大」「小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認してください。

〈正常に作動しない場合〉

- ウオシユレットの漏電保護フラグは入っていますか?
 - リモコンの電池は入っていますか?
 - 便器洗浄ユニットとウオシユレットの接続は、確実にされていますか?
- 大洗浄時に使用します。



(図)はCSA・C4Aタイプ